

平成29年5月5日(金) 9:00～  
ハードオフ エコスタジアム新潟

第60回JABA選抜新潟大会  
準決勝戦

VS

読売ジャイアンツ

1回、先発の大久保は2死無走者からヒットと四球でピンチを迎えるが、5番を内野ゴロに打ち取って無失点で立ち上がる。その後大久保は2回から7回まで1人しか走者を出さない完璧な投球で相手打線を手玉にとっていく。

8回、先発の大久保は6番、7番に連続四球を与え無死1、2塁のピンチを迎える。続く8番を内野フライ、9番を三振に打ち取り2死までこぎつけるが、1番にセンター前にタイムリーヒットを打たれ1点を返される。

9回、ヒットと四球、送りバントで1死2、3塁のピンチを先発・大久保が招いたところで2番手・小林が登板。しかし6番に初球を左中間へのタイムリー2塁打とされ2点を失い同点とされる。さらに2死2塁から8番にもレフト線へタイムリー2塁打を打たれ逆転を許し、3番手の三宮が登板、その後のピンチは無失点で切り抜ける。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
読売ジャイアンツ	安打	1	0	0	0	1	0	0	1	3	6
	得点	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
明治安田生命	得点	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
	安打	0	0	0	0	3	0	1	1	0	5

2回、4番・加藤、7番・吉田、8番・森川の3つの四死球で2死満塁のチャンスを作るが、9番・新城が三振に倒れ先制点をあげることができない。その後も4回まで打線は相手先発のMAX150キロ左腕の外国人投手の前に無安打に抑え込まれる。

5回、2死無走者から9番・新城、1番・島田、2番・宮川の3連打で1点を先制する。なおも2死1、3塁で3番・竹内の打席中に相手の牽制球で1塁走者の宮川が飛び出してしまうが、これが相手のエラーを誘い2点を追加、この回3点を先制する！

7回には8番・森川の2塁打、8回には5番・泉澤のヒットでそれぞれ走者を出すも追加点を奪えない。逆転を許した直後の9回は8番9番のところで代打・小川、木田を起用し代打攻勢に出るが三者凡退に終わり3-4で逆転負けを喫した。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	5	島田	八王子支社	4	3	1	1						1	0.333	
2	8	宮川	上野支社	4	3	1	1			1			1	0.333	
3	7	竹内	町田支社	4	4	0								0.000	
4	3	加藤	八王子支社	4	3	0							1	0.000	
5	9	泉澤	武蔵野支社	4	4	1	1				1			0.250	
6	DH	増野	川崎支社	4	4	0								0.000	
7	6	吉田	総合法人第五部	4	3	0				1		1		0.000	
8	2	森川	横浜支社	3	2	1		1					1	0.500	
	H	小川	町田支社	1	1	0								0.000	
9	4	新城	新宿支社	3	2	1	1					1		0.500	
	H	木田	所沢支社	1	1	0								0.000	
計				36	30	5	4	1	0	0	1	2	1	5	0.167

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社		8 1/3	32	131	4	8	4	3	3	3.24
2番手	小林	上野支社	×	1/3	3	5	2	0	0	1	1	27.00
3番手	三宮	横浜支社		1/3	2	9	0	0	1	0	0	0.00
計				9	37	•	6	8	5	4	4	4.00